

会報

幸 わ せ

第192号

発行者
 社会福祉法人
 長野市身体障害者福祉協会
 理事長 小林和夫
 〒380-0904
 長野市大字鶴賀276-10
 (長野市障害者福祉センター内)
 電話 228-3014
 ファクス 226-6263

平成30年度事業報告、 決算の承認及び役員を選任

理事長あいさつ



小林 和夫

6月20日の理事
 会において理
 事長に再選され

ました小林です。

また、6月7日に開催された長野
 県身体障害者福祉協会の理事会にお
 いても理事長の再選を受け、引き続
 き長野市と長野県の二つの協会に関
 わる事になりました。

事業の運営については、社会福祉
 法人の制度改革の趣旨に沿った検証
 と反省を踏まえ、適切に実施してま
 います。

新役員と共に、協会の活動に遅滞
 をきたす事の無い様に努めてまいり
 ますので、会員の皆様の更なるご協
 力をお願いいたします。

結びに、皆様のお幸せとご健勝並
 びにご活躍を祈念いたします。

理事会

5月23日に招集した理事会におい
 て、平成30年度事業報告及び決算が
 承認されました。

また、6月20日の理事会では、当
 日の定時評議員会において選任され
 た新理事の互選により、理事長及び
 副理事長が選定されました。

定時評議員会

6月20日に招集し、平成30年度事
 業報告及び決算が承認されました。

その後、役員等が二年間の任期を
 満了(退任)することに伴い、次期
 役員等の選任が行われました。

(理事及び監事の名簿は、
 3ページに掲載しています。)

平成30年度 事業報告

(以下、抜粋)

社会福祉法の改正に伴う、いわゆ
 る社会福祉法人の制度改革による新
 体制の組織がスタートして、今年度
 は第2年目としての経営活動の年で
 した。

年度当初に企画された、当協会が
 指定管理している長野市障害者福祉
 センターの数々の事業は、全てを順
 調に消化することが出来ました。

経営組織のガバナンスの強化、並
 びに事業運営の透明性の向上等に
 は、強く心掛けて取り組みました。

「障害者差別解消法」に基づく具
 体的な「合理的配慮」の意思表示に
 ついては、「共生社会」を実現する
 ために、数多くの具体的事例を集積
 して対応することの積み重ねが必要
 ですが、具体的な意思表示に接する
 ことは、残念なことに、出来なかつ
 た状況でした。

障害者の方々に、「合理的配慮」
 の意思表示の理念の大切さを啓発す
 ることに力を注ぐべきとの課題が出
 てきました。

更に、この「合理的配慮」の意思
 表示に対する民間事業者の対応の在

り方についても、現在の「努力義務」
 ではなく「責務」としなくては、効
 果ある「共生社会」の実現へは結び
 つきにくいと考えます。「障害者差
 別解消法」の施行3年後の見直しに
 向けて、団体としての意思表示が必
 要と考えます。

12月に実施した市長懇談において
 も、この共生社会実現を目的とする
 施策制定の趣旨に沿った啓発と推進
 を強く要望したところであります。

今年度も協会支部の減少が生じて
 おります。会員は減少傾向が続いて
 いて、その歯止めについての対策は
 なかなか有効な案が見いだせないの
 が現状です。

この様な中、長野市に対して、加
 入パンフレットを新規の身体障害者
 手帳の交付時に配付していただくよ
 う依頼をして、会員加入促進を図っ
 ています。

また、民間事業所の協力を得て、
 物品購入時の割引と、ポイントの付
 加の制度も実施しておりますが、そ
 の普及率が低迷していて、この部分
 の普及の促進も課題であります。

平成30年度の事業計画に基づき実
 施した事業活動の主なもの、次の
 とおりです。

1 組織体制の充実

協会の活動の原点である支部組織の存続や運営面において役員の手が確保が困難な状況が続いており、支部長会では支部の課題や取組み状況等の報告をいただき情報交換を行いました。

2 障害者福祉計画の推進

長野市の障害者施策は、昭和57年の「国際障害者年長野市長期行動計画」の策定を皮切りにこれまで3回に亘って見直しが行われてきました。現在の基本計画は、平成23年度から令和2年度までの10年を見据えたもので、5年が経過し中間見直しされ、昨年度から後期が始まりました。

基本理念に掲げられている「誰もが安心して笑顔で輝きながら、元気に暮らしていけるまちづくり」が達成できるよう計画の推進を注視してきました。

3 啓発活動の推進

(1) 協会の会報「幸わせ」を年4回発行

(2) 視覚障害の希望者に、会報「幸わせ」を朗読したものをCDやテープに録音した「声の会報」を作成し送付

(3) 新規に身体障害者手帳を取得さ

れた方に協会のパンフレットを配布、また、協会加入者には記念品（LEDランプ）を贈るなど会員加入に努めた

(4) 協会のホームページを活用し情報公開

4 障害者福祉センター運営事業

当協会は、長野市から指定管理者として「長野市障害者福祉センター」の管理運営を受託（H23～H27）してきており、平成28年度には更に5年間（H28～R2）の期間更新を行い、現在3年が経過しました。

障害者福祉センターの適正な維持管理、利便性の向上に努め、また、利用者の増、教室・講座の充実、利用団体のPRなど会員・ボランティアの加入促進に努めました。

5 会議の開催

(1) 評議員会 1回

(2) 理事会 3回

(3) 正副理事長会 12回（毎月）

(4) 企画運営委員会 4回

(5) 会報編集委員会 8回

(6) 支部長会 3回

6 主な活動内容

・5月31日 マレットゴルフ大会
〈犀川第二運動場〉 参加22名
・6月28日 健康教室① 参加26名

「日常的に活発に動いて やる気、元気！」 講師：宮澤容子氏
・6月28日 支部長研修会①
「障害者差別解消法の理解」
（長野市出前講座）

・7月19日、26日 希望の旅
〈長野県立歴史館、稲荷山温泉ホテル杏泉閣〉 参加46名

・9月6日 第69回長野県身体障害者福祉大会 参加27名
〈駒ヶ根市文化会館大ホール〉
県知事表彰、県理事長表彰

・10月6日 第50回長野市身体障害者福祉大会 参加91名
講演会「切り絵ができるまで」
講師：柳沢京子氏

理事長表彰 受賞者11名
大会決議、大会宣言
・10月24日～25日 親睦旅行 参加33名

「秋の北陸・富山満喫の旅」
・11月8日 健康教室② 参加28名
「ノルディック・ダンス」
講師：(福)博悠会

・12月25日 長野市長・長野市議会議長懇談（要望書手交）
坂井真由美氏

貸借対照表 (法人本部)

平成31年3月31日現在 (単位：円)

Table with 8 columns: 資産の部 (流動資産, 現金預金, 小口現金, 八十二七瀬, 固定資産, 基本財産, 定期預金, その他の固定資産, 車輛運搬具, 車輛再資源化預託金, 資産の部合計), 増減, 負債の部 (流動負債, 未払費用, 負債の部合計), 純資産の部 (基本金, 基本金, 次期繰越活動増減差額, 次期繰越活動増減差額, (うち当期活動増減差額), 純資産の部合計), 負債及び純資産の部合計.

この会報は、共同募金からの助成で発行しています。

・1月10日 新春のつどい 参加88名

〈ホテルメルパルクNAGANO〉

アトラクション

「新春マジックショー」

新年祝賀会

・2月17日 ニューススポーツ競技会

と歌声広場

・2月28日～3月1日 会員・家族

合同慰安会

〈ホテル圓山荘〉

・3月7日 支部長研修会②

特殊詐欺「改元、消費税増税、電

子決済による消費税還元等を控え

て」

講師：長野中央警察署生活安全課

7 収益事業

(1) 福祉補助事業

主な収入の自動販売機受入手

数料は前年度より8千円増の

429万3千円。支出は自動販売機

設置使用料や水道光熱費などで、収

支差額は328万4千円でした。

(2) ローソン長野市民病院店

販売事業

売上高は1億2595万7千円

で、経常利益は前年度比5.0%増

の170万3千円。繰越利益剰余金

は1609万6千円でした。

理事・監事名簿

職名	氏名	再/新	現職等	職名	氏名	再/新	現職等
理事長	小林 和夫	再任	更北支部長	理事	五味美穂子	新任	女性部長
副理事長	丸山 勝	再任	裾花支部長	〃	竹内 徳雄	新任	若穂副支部長
〃	徳武 利明	新任 ※	元鬼無里支部長	監事	中村 順蔵	再任	元理事
理事	玉木 秀明	新任	柳原副支部長	〃	西 正夫	新任 ※	戸隠支部事務局長
〃	丸山 顕	新任 ※	朝陽支部長				

(備考) ※：役員就任により評議員を辞任

第50回長野市障害者スポーツ大会開催

5月19日、長野運動公園総合運動場において約190名の選手による熱戦が繰り広げられました。

〈競技結果〉

優勝 大豆島支部

準優勝 松代支部

3位 川中島支部

マレットゴルフ大会開催

5月30日、犀川

第二運動場におい

て、青年部・女性

部の共催により開

催されました。

北アルプスが綺

麗に見える好天に

恵まれ、ホールインワンも出る白熱

したプレーが展開されました。

〈競技結果〉(敬称略)

18ホールの部

優勝 増尾 斎(古牧支部)

準優勝 大内 重光(古牧支部)

第3位 前嶋 忠治(古牧支部)

ホールの部 小山 英雄(朝陽支部)

9ホールの部

優勝 羽田 良江(大豆島支部)

準優勝 三戸部永子(大豆島支部)



飯綱の山懐から・・・

女性部長 五味美穂子

緑の風が吹き抜ける山里の大地は、お年寄りと子供達の協力し合う村づくりを応援してくれています。

女性部も存続の危機を、「それでも、止めてしまえばまた立ち上げるのは困難」の一声で踏みとどまり、何をどうやるか手探りながら歩み出しました。

人は、誰でも食事をします。故、先ず「集まって楽しく食べておしゃべりの場」を企画しました。身の辺りの様々なこと、これから行いたい研修会のこと等話題にしていたいただきたく楽しみです。

皆が集うとき、問題が一つ見えてきました。「移動手段、足」をどう確保するかです。青年部さんや他身障協内外など広く目を向けて、協力し合い良い方向を見い出せたらと思います。得意分野は何もないですが足は丈夫です。何なりとお申し付けください。



縁側から語りつく 「縁が和リレ」

野菜作りの楽しさ

若穂支部 義家 順一

長野市身体障害者福祉協会に入会して、早いもので5年になります。

皆様に良くしていただき、参加できる時は、出席するようにしています。中でもマレットゴルフは今まで見た事はありませんが、実際にゲームをしたことは初めてだったので、楽しく

親睦も深められ、有意義な一日でした。私の障害は、気管支喘息による呼吸器機能障害ということで、見た目ではわかりませんが、無理をしない程度なら大丈夫です。激しい運動は禁物です。私は、家庭菜園ほどですが、作物を作ることが好きです。

家で食べる物は、できるだけおいしい野菜を食いたいので、肥料は有機肥料を使用しています。ナス作りの名人に4、5年指導をいただき、今では直売所へ出せるようになりました。自分で栽培した品物が、「おいしい、また持ってきてよ。待っているからね。」と言われた時は、うれしく苦勞も忘れます。

本年度も頑張つて、挑戦します!!

支部だより

古牧支部長 中村 邦雄

現在、古牧支部は100名の会員で活動しています。古牧地区は12地区ありますが、2地区には会員がいないため、10地区から1、2名の運営委員(班長)を選出し、役員会を構成しています。

役員会は2か月に1回開催し事業計画の推進を図っています。年4回は会議終了後懇親会を開催し親睦を図っているため、役員同士の信頼関係は極めて厚いものがあります。

支部活動の最重要課題は「組織強化」と「会員の増強」であります。会員の積極的な声掛けのほか、平成29年度からは古牧地区内の隣組長さんを通じ「入会案内」を回覧し会員の新規加入に取り組んでおります。その結果2年間で17名の新規会員の獲得に成功し、会員の減少防止に成果を収めることができました。

また、組織運営上極めて大切な会員に対する周知活動として「支部ニュース」を年四回発行し、各種支部行事への参加の呼びかけ、県・市福祉大会・支部研修旅行の状況などをお知らせしています。

若里一丁目、旧本國街道(旧北國街道)に沿って善光寺へ向かう。木留神社のすぐ手前(南)に浄土宗の蓮心寺がある。成田不動明王像のある寺としても知られる。参道を入り、すぐ右(北)に庫裏があり、廊下の一角が南へと突き出した瓦葺きの一室がある。その南北の棟端にアゴなしの猫面瓦が乗っている。

表面に線刻の「水」の文字。両耳をピンと立て、やや太目の猫の顔は優しい感じ。日向ぼっこをしているようである。

若里一丁目、旧本國街道(旧北國街道)に沿って善光寺へ向かう。木留神社のすぐ手前(南)に浄土宗の蓮心寺がある。成田不動明王像のある寺としても知られる。参道を入り、すぐ右(北)に庫裏があり、廊下の一角が南へと突き出した瓦葺きの一室がある。その南北の棟端にアゴなしの猫面瓦が乗っている。

表面に線刻の「水」の文字。両耳をピンと立て、やや太目の猫の顔は優しい感じ。日向ぼっこをしているようである。

若里一丁目、旧本國街道(旧北國街道)に沿って善光寺へ向かう。木留神社のすぐ手前(南)に浄土宗の蓮心寺がある。成田不動明王像のある寺としても知られる。参道を入り、すぐ右(北)に庫裏があり、廊下の一角が南へと突き出した瓦葺きの一室がある。その南北の棟端にアゴなしの猫面瓦が乗っている。

表面に線刻の「水」の文字。両耳をピンと立て、やや太目の猫の顔は優しい感じ。日向ぼっこをしているようである。

若里一丁目、旧本國街道(旧北國街道)に沿って善光寺へ向かう。木留神社のすぐ手前(南)に浄土宗の蓮心寺がある。成田不動明王像のある寺としても知られる。参道を入り、すぐ右(北)に庫裏があり、廊下の一角が南へと突き出した瓦葺きの一室がある。その南北の棟端にアゴなしの猫面瓦が乗っている。

表面に線刻の「水」の文字。両耳をピンと立て、やや太目の猫の顔は優しい感じ。日向ぼっこをしているようである。

芹田地区周辺の「猫面瓦」散歩17

若里の巻

本部 相原 文哉

若里一丁目、旧本國街道(旧北國街道)に沿って善光寺へ向かう。木留神社のすぐ手前(南)に浄土宗の蓮心寺がある。成田不動明王像のある寺としても知られる。参道を入り、すぐ右(北)に庫裏があり、廊下の一角が南へと突き出した瓦葺きの一室がある。その南北の棟端にアゴなしの猫面瓦が乗っている。

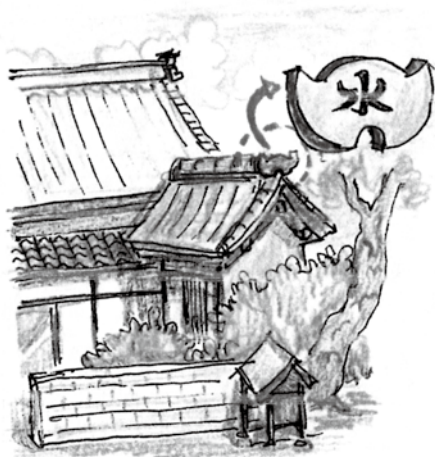
表面に線刻の「水」の文字。両耳をピンと立て、やや太目の猫の顔は優しい感じ。日向ぼっこをしているようである。

若里一丁目、旧本國街道(旧北國街道)に沿って善光寺へ向かう。木留神社のすぐ手前(南)に浄土宗の蓮心寺がある。成田不動明王像のある寺としても知られる。参道を入り、すぐ右(北)に庫裏があり、廊下の一角が南へと突き出した瓦葺きの一室がある。その南北の棟端にアゴなしの猫面瓦が乗っている。

表面に線刻の「水」の文字。両耳をピンと立て、やや太目の猫の顔は優しい感じ。日向ぼっこをしているようである。

若里一丁目、旧本國街道(旧北國街道)に沿って善光寺へ向かう。木留神社のすぐ手前(南)に浄土宗の蓮心寺がある。成田不動明王像のある寺としても知られる。参道を入り、すぐ右(北)に庫裏があり、廊下の一角が南へと突き出した瓦葺きの一室がある。その南北の棟端にアゴなしの猫面瓦が乗っている。

表面に線刻の「水」の文字。両耳をピンと立て、やや太目の猫の顔は優しい感じ。日向ぼっこをしているようである。



行事予定

- ◆長野県身体障害者福祉大会
日時・場所：8/29(木)、大町市文化会館
※参加者の皆さんは、集合時間の確認をお忘れなく。
- ◆長野市身体障害者福祉大会
日時・場所：10/5(土)、障害者福祉センター
申込み：9/19(木)までに支部長または事務局へ
- ◆親睦旅行 ～秋の静岡・堂ヶ島満喫の旅～
日時：10/24(木)～25(金)
場所、参加費：静岡・西伊豆堂ヶ島温泉(泊)ほか、27,000円
※ 詳細については、支部長へ通知します。
本部会員は、事務局へお問い合わせを。

編集後記

6月20日に開催された理事会において、編集委員に選任されました。今後も、協会の情報源として「親しまれる広報」を心がけていきます。また、会員の皆様からの積極的な投稿をお待ちしています。

編集委員長 丸山 勝
編集委員 玉木 秀明
編集委員 丸山 顕